



◇受賞報告

2月1日(木)、大仙市教育委員会伊藤雅己教育長に、「社会に開かれた教育実践奨励賞」と「ESD優秀賞」の受賞報告を行いました。生徒会長武部希空さんが、これまでの取組やそこから学んだこと、これから取り組みたいことなどを発表し、受賞の喜びを伝えました。伊藤教育長からは「ESDの取組は、大曲南中の特色となっている。今後も、南中として取組を進めるとともに、他校や地域にも広げていってほしい。」と、激励も含めてアドバイスをいただきました。この報告の様子は、3月1日発行の大仙市広報「だいせん日和」に掲載される予定です。



◇新入生体験入学

2月8日(木)、第57期生となる24名が、本校への体験入学をしました。昨年夏に行われた「大仙市中中学生サミット」に出席した、藤木小学校の代表児童から、「小中合同でSDGsに関するワークショップやってみよう」というリクエストがあり、それを受けて、今回の小学校6年生と中学校1年生の合同ワークショップが初めて実現しました。あきた地球環境会議の福岡真理子さんがファシリテーターとなって、SDGs17の目標について具体的な数値が体感できるようなワークショップを行いました。その後、これも今年初めての企画でしたが、中学生1年生による、中学校生活の紹介を行いました。これまでは、中学校の先生が新入生に説明していた内容を、1年生が班ごとにプレゼンや寸劇で分かりやすく伝えました。優しい先輩たちの説明で、新入生の中学校生活に対する不安も少し和らいだようです。



◇秋田魁新報社創刊150年記念

「だから大丈夫」子どもを守るプロジェクト 般若さん来校

2月9日(金)、ラッパーの般若さんが来校し、1年生と授業を行いました。般若さんがつくった曲「大丈夫」の歌詞を基に、言葉に込められた気持ちや背景、伝えたいことを語っていただき、生徒からの質問にも答えてもらいました。フリーアナウンサーの大島貴志子さんの進行で行われましたが、最後に般若さんから即興でラップを披露してもらい、会場は大興奮でした。

般若さんの許可を得られれば、生のラップの動画を、HPにアップしたいと思います。この授業については、3月10日(日)の秋田魁新報に詳しく掲載される予定です。

◇高校入試一次選抜の出願が締め切られました。

志願変更期間を終え、一次選抜の出願者が確定しました。3年生にとっては、「土俵に上がった」といった心境でしょうか。保護者の皆様には、3月5日(火)の本番まで、十分な体調管理をお願いするとともに、本番で最高の力が出せるよう、メンタル面でも支えていただきたいと思います。